

製品名: NY-CO-8 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15003**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	SDCCAG8
別名	SDCCAG8; CCCAP; NPHP10; HSPC085; Serologically defined colon cancer antigen 8; Antigen NY-CO-8; Centrosomal colon cancer autoantigen protein; hCCCAP
遺伝子 ID	10806.0
SwissProt ID	Q86SQ7
免疫原	NY-CO-8 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 520-600

背景

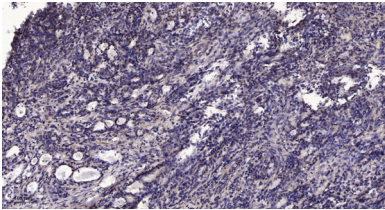
この遺伝子は中心体関連タンパク質をコードします。このタンパク質は、間期および有糸分裂における中心体の組織化に関与してい

る可能性があります。この遺伝子の変異は、網膜腎繊維毛症と関連しています。[RefSeq 提供、2010年10月],サブユニット: ホモ二量体,組織特異性: 胸腺、前立腺、精巣、卵巣、小腸、結腸、粘膜、結腸癌および腎癌の腫瘍で発現します。,

研究分野

腫瘍免疫学; 腫瘍関連抗原; がん; 腫瘍バイオマーカー; 腫瘍抗原; タグと細胞マーカー; 細胞内マーカー; 細胞小器官; 中心体

画像データ



パラフィン包埋ヒト胃腺癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈 (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、45分)。